



富山県

リンゴ極早生品種「紅みのり」の特性

富山県農林水産総合技術センター 園芸研究所 果樹研究センター

1. 背景とねらい

富山県におけるリンゴ栽培は、農家の庭先等での直売を中心とし、年末贈答需要の大きい晩生品種「ふじ」に偏重していることから、さらなる販売拡大を推進するためには、本県に適した魅力ある品種を導入し、多様化する消費者ニーズに応えることが重要です。

「紅みのり」は、(国開)農研機構果樹茶業研究部門で「つがる」に「ガラ」を交配して育成され、2017年に品種登録出願された極早生品種で、本県における品質・栽培特性を明らかにしました。

2. 成果の内容

- ・ 収穫始期は8月16日で「あおり16」より17日遅くて「さんさ」より8日早く、収穫盛期は8月20日で「あおり16」より15日遅くて「さんさ」より9日早い。(表1、図1)。
- ・ 極早生、早生品種の中ではやや大玉で果実の形状は円錐形です。果皮は濃赤色で着色はやや良好、サビの発生は見られません(図2)。
- ・ 果肉はやや硬めで果汁は多く、糖度は14.1%程度、酸度は0.30%程度と甘酸適和で食味は良好です。蜜入りはありません(表1)。心かびの発生は見られず、高温障害である果肉褐変(がくあ部)、裂果の発生は比較的少ないです。
- ・ 貯蔵性は室温で11日程度、冷蔵(5℃)で26日程度であり、極早生、早生品種の中では日持ち性に優れます(表1)。

表1 「紅みのり」の生育特性、果実品質

品種名	樹姿	樹勢	短果枝	開花日		収穫日			生産力
				始期	盛期	始期	盛期	終期	
紅みのり	中間	中	やや多	4/19	4/22	8/16	8/20	8/23	やや高
あおり16(試作品種)	中間	中	多	4/18	4/23	7/30	8/5	8/9	中
さんさ(推奨品種)	開張	やや弱	やや多	4/21	4/25	8/24	8/29	9/4	中

品種名	果重 (g)	地色 ^z (指数)	着色 面積 (%)	デンプン ^y (指数)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	酸度 (%)	蜜入り ^x (指数)	貯蔵性(日)	
									室温	冷蔵 (5℃)
紅みのり	298	4.5	75	1.8	16.8	14.1	0.30	0.0	11	26
あおり16(試作品種)	261	3.6	81	1.1	14.8	12.7	0.25	0.0	7	—
さんさ(推奨品種)	251	4.9	60	2.3	14.2	14.6	0.32	0.0	7	—

	8月			9月
	上旬	中旬	下旬	上旬
		紅みのり		
あおり16				さんさ



図1 「紅みのり」と主な極早生、早生品種の収穫期(イメージ)

図2 「紅みのり」の外観

(左から、赤道部、こうあ部、がくあ部)

3. 成果の活用・留意点

収穫期は8月中～下旬で、県推奨品種の「あおり16」(試作品種)と「さんさ」(推奨品種)の間に収穫できますので、リレー販売が可能です。

開花盛期は平年値が4月22日で「あおり16」とほぼ同じで、「さんさ」よりやや早く、S遺伝子型はS3S5で「ふじ」等県推奨品種とは和合性があります。短果枝の着生がやや多く、果重も大きいことから、安定した花芽の確保と収量が見込めます。

地色が進んだ収穫果実では果肉の軟化が目立つので、「ふじ」用地色カラーチャートで地色4.5程度を目安に食味を確認して収穫してください。また、収穫前落果が多く発生するため、落果防止剤の散布は必須です。